

## アービタックス療法を受けられる患者さまへ

この治療で使用する内服薬・注射薬についての説明書です。わからないことや困っていることがありましたなら、いつでもご相談ください。また、何か異常を感じた場合は、すぐにご連絡ください。

### 《お薬の作用》

薬剤名	経路	主な作用
アービタックス	注射	ヒト上皮細胞増殖因子受容体（EGFR）を標的とする薬剤です。EGFRに結合することでがん細胞内のシグナル伝達を妨害して、がん細胞の増殖や転移を阻害します。
デカドロン	注射	アレルギー症状や吐き気を抑えるために使用します。
レスタミンコーワ錠	内服	アレルギー症状を抑えるために使用します。

### 《投与スケジュール》

- ・ アービタックス（生理食塩液で溶解）は、1週間に1回、初回は2時間かけて、2回目以降は1時間かけて点滴静注します。
- ・ アービタックス投与30分前に、レスタミンコーワ5錠を内服し、デカドロン（生理食塩液で溶解）を30分かけて点滴静注します。
- ・ アービタックス投与終了後、生理食塩液100mlを点滴静注します。
- ・ アービタックス投与終了後、1時間くらい副作用などの症状がでていないかを病院内で観察します。

